



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

**2019年
10月号
(第39号)**

今月のことば

「最善を得ざれば次善、次善を得ざれば、その次善と、できる程度において、出来る事をなし」(大久保利通)

2019~2020年度 主題

クラブ会長 深尾香子「等身大を究めよう」

東新部部長 小川圭一(東京世田谷) 「心を尽くして、YMCAのために。」

東日本区理事 山田敏明(十勝) 「勇気ある変革、愛ある行動！」

アジア太平洋地域会長 田中博之(東京多摩みなみ)「Action!」

国際会長 Jennifer Jones (オーストラリア)「より良い明日のために今日を築く」

《クラブ役員》会長 深尾香子 副会長 真藤広子/伊藤幾夫 直前会長 石田孝次
 書記 小早川浩彦 副書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野実

(当クラブは多摩市社会福祉協議会多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体です)

今月の強調テーマ:EMC/E(Extension Membership & Conservation の中で特にEを強調)、YES(Y's Extension Support)

10月例会プログラム

日時: 10月1日(火) 18:30~20:30

会場: ベルブ永山3階講習室

司会: 小野実 受付: 小早川浩彦

- *開会点鐘 深尾会長
- *ワイズソング 一同
- *今月のことば 小早川浩彦
- *ゲスト・ビジター紹介 会長
- *会長挨拶
- *YMCA ニュース・連絡等
- *チーム報告(農園、シェアインド、多摩社協)
- *会食
- *今月のスピーチ
石田孝次さん「コラボ事業 次なる課題」
真藤広子さん「多摩みなみの今後」
- *近隣クラブとの連携
- *ハッピーバースデイ/アニバーサリー
- *オークション
- *YMCA の歌 一同
- *閉会点鐘 会長

今月はオークションを行いますので、ひとり1品以上の品物をご持参ください。

9月の Happy Birthday / Happy Anniversary

《誕生日》綿引康司(14日)

《結婚記念日》該当者なし

巻頭言「ぼんぼこ農園の今後の新たな試み」

足掛け3年の間、素人集団ながら野菜の栽培にチャレンジし、収穫した野菜をYMCAや地域のイベント時に販売し、そこで得られた収益金を農園の維持費に充て生産活動を拡大して行く一種のファンディング活動をワイズの活動の中に組み込んだ事業モデルに仕上げてきました。見よう見まねで始まった農園活動ですが、絶対に忘れてはいけない人が二人います。一人は我がクラブのメンバーであり、2chのeTV「趣味の園芸」でお馴染みの藤田智さんです。指南役そのものです。もう一人は、私の昔の職場仲間の佐々木清勝さん(友の会員)です。農園の見回り、水やり、除草作業などのメンテ作業をコツコツやり遂げるタフマンです。そんな二人に支えられ、我がぼんぼこ農園は、take off ができ、次なる新たな試みに向けあれこれ模索中です。これまでは、自クラブの内向きのCS活動と位置付けてきましたが、これからは、周辺クラブの方々にも作付け作業や収穫作業を体験してもらい、自然の恵みを分かち合い、喜びを共有できればと考え、そのために今、東日本区が取組んでいるChange!2022の自クラブのFacebookからのメッセージの発信を検討中です。また、ぼんぼこ農園の年間カレンダーを作成し、作付け、収穫までの工程管理と次の野菜の仕込みのタイミングを工夫し、これまでの定番野菜から一步踏み込み、季節に応じたにんにく、らっきょ、枝豆など栽培品種を増やすことにも挑戦して行きます。(石田孝次)

9月例会	在籍14名 (内広義会員2名) 例会出席10名	出席内訳	メンバー 9名	BF	ファンド		
			メーキャップ 2名			切手 0g (今年度累計 0g)	オークション 0円
			出席率 92%			使用済み切手、少しでもご持参ください	(今年度累計 0円)
			メネット 0名			ぼんぼこファンド(調整中)円	スマイル 3,600円
		ゲスト・ビジター 1名	(今年度累計 円)		(今年度累計 12,396円)		

9月例会報告

9月3日(火)18:30から、ベルブ永山3階講座室にて9月例会が開催されました。今月はワイズソングを伊藤さんのオカリナによる伴奏で唱和しました。会長挨拶では、深尾会長がこの数ヶ月のイベント「落



オカリナ伴奏

合ふるさと祭り」、「納涼合同例会」、「東京YMCA夏まつり」について振り返りました。オムライスの夕食を済ませた後は、峰岸さんによるメンバースピーチ「介護予防リーダーって？」が行われました。最初に介護予防の重要性を説明し、そのための有効的な手段としての健康体操を、参加者全員で体験しま



健康体操

した(=上写真)。

チーム報告では、多摩社協から参加要請が来ている10月20日の福祉フェスタと、赤い羽根募金についての案内が行われました。(小早川記)

《出席者》メンバー9名：石田、伊藤、小早川、真藤、滝口、深尾、藤田、峰岸、綿引、ゲスト1名：松本靖子

9月第2例会(役員会)報告

9月9日(月)19:00から、ベルブ永山3階講座室にて9月第2例会が開催されました。定例審議事項では、メンバーに、今後予定しているCS活動の周知を図るべく、次回10月例会のメンバースピーチで、石田さんと真藤さんが「現在準備中のCS活動」を紹介することが決まりました。また、東日本区から会員増強運動「Change! 2022」の取り組みの一つとして、各クラブのフェイスブック開設が求められており、当クラブとしてどのように対応していくかの意見交換が行われました。話し合いは白熱し、会場となるベルブ永山の閉館時間である22時まで続きました。(小早川記)

《出席者》メンバー5名：石田、伊藤、小早川、真藤、深尾

今月のスピーカー

今月はクラブのCS(Community Service)活動について、クラブメンバー2人による発題です。

石田 孝次さん

「シェア・マインドとの
コラボ事業の次なる課題」

7月、8月中に立て続けにシェア・マインドと4つの異なるコラボ事業を試行し、独自の地域CS活動兼ファンドレイジング活動の成功事例として無事船出することができました。この成功体験をさらに発展させるために次なるコラボ事業として何をどう取り組んで行くかについてその方向性を示しながらみなさんのご意見を賜りたいと考えています。



真藤 広子さん

「多摩みなみの今後」

多摩みなみクラブの設立後3年が過ぎ、ようやく地域に根差した活動が見え始めてきています。多くの人に我々の活動を見ていただくために、収益の一部を必要としている団体に寄付するためのバザーを企画しています。素敵な大きなモデルルームを無料で借りて、多くの未知の人達と触れあいたいです。



茶の湯 de 卓話(番外編)

7月22日～27日、香港YMCAから高校生9人と引率者2名が来日し、日本の職業や文化を体験しました。東京YMCAから依頼があり、私は24日(水)、茶道の体験をお手伝いさせていただきました。インターナショナルスクールからの2人と、卓話を行った東京西、東京武蔵野多摩の両クラブに助けをいただき、会場は、皆にとってアクセスの良い、杉並区立太田黒公園に決めました。当日は35度に迫る猛暑、浴衣と下駄(ワイズの皆で持寄り)に着替え、錦鯉まで泳ぐ瀟洒な回遊式庭園を散策し、ベントボックスに見入り、涼しげな和菓子と抹茶を味わう中で、私が「客も主催者もお互いに自分を主張するのではなく、相手を思い遣る心が含まれています」と話すと、入退室の立居振舞、物を言わぬ茶道具との対話、食事マナー等助け合い動けるように。私もワイズの面々も、彼らの豊かな感性に手応えを共有出来ました。今も情勢不安が続く香港で、夫々が賢明に過ごされていますように。(注：この関連記事は「東京YMCA」10月号2ページに掲載されています。)

(景福庵名倉宗香=深尾記)

アジア・太平洋 YMCA 大会報告

9月3日(火)から6日(金)にかけて、第20回アジア・太平洋 YMCA 大会が御殿場・東山荘にて開催され、アジア・太平洋地域の20を超える国(ワイズと異なり、インド、韓国も含まれます。)から377名(内ユース110名)のYMCA関係者、ワイズの参加者がありました。



この大会は、4年に1度開催されるもので、日本での開催は、実に50年振りです。私も日本YMCA同盟の常議員の立場で、ホストコミティーの一員として運営を担いました。大会のテーマは「自然の恵みに抱かれ、平和に向かって共に生きる」で地球環境保護、平和問題を中心として様々な講演、分団協議、フォーラムが行われました。



ワイズとYMCAのパートナーシップについてのフォーラムも開催され、パネラーを務めました。ワイズとYMCAの協力関係強化に向けて、良い議論ができたと思います。大会最後の夜には各種表彰があり、ワイズ・アジア太平洋地域会長としてのアジア・太平洋YMCA同盟への貢献に対して、バブー会長、ナム総主事から表彰を受けるというサプライズもありました。(田中記)



訃報・ポール・ヘンリック次期国際会長



次期国際会長のポール・ヘンリック・ホープ・ジェイコブソン(デンマーク)が9月4日、訪問先のアルメニアで急病のため逝去されました。仙台での国際議会ではリーダーシップを発揮され、アジア太平洋地域大会では澁刺と乾杯の音頭も務めていただきました(写真左)。誠に残念でなりません。(田中記)

ぼんぼこ農園だより

9月5日に3度目の正直で漸く好天に恵まれ、藤田、伊藤、井上、峰岸、石田と助っ人の佐々木さんの6



人が集合し、無事、秋野菜の作付け作業を終えることができました。昨年同様11月4日の東京YMCA西センター主催の秋まつりに向け手際よく大根

の種蒔き、白菜とキャベツの苗の植え込み作業に集中し、作業時間、仕上がりともワンランクレベルアップしたように思います。12日に大根の間引き作業を予定していましたが、タイミングが少し早く翌週に順延しました(出席：伊藤、井上、真藤、佐々木、石田)。18日は雨が降る中、白菜、大根の植え直し作業をしました(出席：藤田、井上、石田)。今年は、秋野菜だけでなく、里芋とサツマイモが既に収穫の時期を迎えており、販売する野菜の種類、彩りとも一層賑やかになりそうです。(石田記)

東京YMCA西東京センター 秋まつりのご案内

来る11月4日(月・振替休日)に、「東京YMCA西東京コミュニティセンター秋まつり」が国立市富士見台(南武線谷保駅から徒歩10分)にある「東京YMCA医療福祉専門学校」で開催されます。このイベントは、YMCAを広く地域の皆さんに知ってもらい、交流を図ることを目的に行われます。駄菓子屋さん、クラフトコーナーといった子供たちが楽しめるイベントや「ボイス・トレーニング」の体験コーナーなどとともに、当クラブでは「ぼんぼこ農園」の採れたて野菜の即売をいたします。お忙しい時期ではありますが、皆さまのご参加をお願いします。(綿引記)

ペタペタの会のご案内

来る11月2日(土)、恒例の東京YMCA西東京センターのイベント「ペタペタの会」が開催されます。今回は、東村山市にあるアニメ「となりのトトロ」の舞台となった八国山や多摩湖周辺の狭山丘陵を散策し、可能ならば清瀬市にあるハンセン氏病施設「全生園」内にあるハンセン氏病資料館の見学を行いたいと思います。「ペタペタの会」の参加者は、YMCAメンバーである各ワイズメンズクラブの皆さんや「のどトレ」など西東京センターで開催される地域向けイベントの参加者や一般の方々などです。素晴らしい秋の休日、自然を満喫しながら歩くとともに、クラブ以外の皆さんと交流が図れる「ペタペタの会」に多くの方々の参加をお待ちしております。(綿引記)

東新部部大会が近づく！

部大会が迫って来ています！参加費は高みませんが、宴会がもれなく付いてくるプランになっています。今後のCS活動の展開を意識しているメンバーは必見の大会です。

出席予定：深尾、小早川、田中博之・直美、綿引
日時：10月12日(土)13:00～15:00
会場：銀座ライオン5F「音楽ピアプラザライオン」
会費：ワイズ6,000円 一般・ゲスト4,000円
(いずれも飲み放題付き)

(深尾記)

Change! 2022 推進ニュース

《「Change! 2022」は、ワイズメンズクラブ国際協会創立100周年となる2022年をゴールとする東日本区の会員増強運動です。目標とする人数は、1997年に東日本区が発足した時の会員数1,246名です。》今年度7月1日時点の人数は849名でしたが、7月は16名、8月は4名、9月(15日時点)は5名の入会者が報告されています(入会者氏名、クラブ名、紹介者氏名はニュース9月号に掲載されています)。ゴールの2022年まであと3年半ですので、毎年100名超の増員が期待されます。この3ヶ月で25名増えていますので、1年で100名超の増加は現実味を帯びています。まずまずのスタートといえるのではないのでしょうか。知恵を出し合い、会員増強に努めましょう。(Change! 2022 推進委員 伊藤記)

町田の「歌声ひろば」の紹介

町田では、YMCA、ワイズ関係では下記の2つの「歌声ひろば」が活動しています。ひとつは「シャロームの家歌声ひろば」で、これは町田YMCAが主管して社会福祉法人シャロームの家(知的障がい者の通所施設)で行われています。毎月100名超の参加者で10月12日(土)14:00～15:30には、13周年チャリティーコンサート(出演：元はしだのりひことシューベルツのメンバー、会費1,000円)が開催されます。もうひとつは、東京町田スマイリングクラブが主管となって、第1回歌声サロンを9/7(土)14時から、グランハート町田(特別養護老人ホーム)で開催され41名が参加しました。次回は10/5(土)14:00～。

(伊藤記)

これからの予定

- ・10/7(月)10月第2例会 ベルブ永山講座室
- ・10/12(土)東新部部大会 銀座ライオン(別掲)
- ・10/26(土)次期部長・事業主任研修会 四谷同盟
- ・11/2(土)西東京センター ペタペタの会(別掲)
- ・11/4(月 祝)西東京センター秋まつり(別掲)
- ・11/5(火)11月例会 ベルブ永山講座室

YMCA ニュース

担当主事：小野 実

◆国際協力一斉街頭募金実施ご報告

9月14日(土) 13:00～17:00 新宿駅周辺ボランティアの皆さんとスタッフが集い、バングラデシュ支援のための街頭募金が行われました。参加者数は昨年を上回る233名(昨年196名)、募金額は338,788円(昨年213,467円)となりました。ご協力に感謝申し上げます。

◆第33回チャリティーラン報告(別掲参照)

◆第50回全国YMCAリーダー研修会ご報告

9月21日(土)～23日(月・祝)東京YMCA山中湖センター：年に1度、全国YMCAのキャンプリーターが一堂に集い、YMCAキャンプについて学ぶ研修会が50回目を迎え、東京YMCA主管により行われました。この運営にはワイズメンズクラブ東日本区から20万円の支援をいただいています。ご協力に感謝申し上げます。

◆liby・東京YMCA高等学院支援コンサート

10月4日(金)19:00～20:30 於：壺南坂教会 2,000円

◆第80回神田川船の会

10月12日(土) 午前・午後の2便運行予定

「チャリティーラン」参加報告

9月23日(月)、木場公園にて、第33回東京YMCAインターナショナル・チャリティーランが開催され、当クラブから石田、小野、小早川、滝口、綿引の5名が大会ボランティア・スタッフとして参加しました。我々の役割は、昼食として配る菓子パンの袋詰め、コース誘導、そしてコースの片付けです。当日は前の晩の大雨のせいで蒸し暑く、更に台風17号の影響で強風が吹き荒れましたが、「子どもラン」では、幼児や小学生が元気良く走り、とても微笑ましかったです。レース本番では、本格的に走るチーム、仮装チーム、ハンディのある方の伴走者付きチームなど、様々なランナーの全力で走る姿、そしてそれを応援する子供達の声に、今年も元気をもらいました。(小早川記)



会員動向

わがクラブの藤田智さんが、10/4(金)19:50からのNHK「チョコちゃんに叱られる」に出演されます。藤田さんはEテレ「趣味の園芸」でもおなじみです。再放送は、翌日土曜日8:15から。(伊藤記)

連絡先：〒206-0824 稲城市若葉台4-33-3-203 小早川浩彦 (携帯)090-9347-7906

例会日：本例会 第1火曜日 18:30～20:30 会場：ベルブ永山 多摩市永山1-5 TEL 042-337-6111

第2例会(役員会) 第2月曜日 19:00～21:00 会場：ベルブ永山

会費送金口座：多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ